

学園だより

Vol.178
2013. 4. 5発行

CONTENTS

02	入学おめでとう	11	学生会役員紹介と一言メッセージ
03-04	新入生を迎えて	12	クラブ部長からの一言メッセージ
05-06	学生相談室長・新入生学級担任からのメッセージ	13	平成25年度第1学年入学選抜実施報告
07	施設紹介・学生のための窓口	14-15	専攻科だより
08-09	平成25年度行事予定	16	トピックス
10	学生会長・寮長からの新入生歓迎メッセージ		

★高志台(こうしだい)

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、「このくに」(越の国・古志の国・高志の国)と呼ばれていました。
学生に高い志をもってほしいとの願いと歴史上の地名とを関連させて学校のある台地を「高志台(こうしだい)」と命名しました。



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校
Nagaoka National College of Technology

入学おめでとう

校長 渡邊 和忠



新入生の皆さん、長岡工業高等専門学校に入学おめでとう。本日、保護者、ならびにご関係の方々とともに皆さんの入学をお祝いできることを、大変、嬉しく思っています。また、これまで皆さんを支えてくれたご家族や関係の皆様には心よりお慶びを申し上げます。

今年度、1年生として208名を、3年、4年への編入生として8名を本校にお迎えしました。また、専攻科には38名が進学し、総勢254名が新たに本校の一員として加わり、共に学ぶことになりました。

高等専門学校制度は、今から51年前の1962年に科学技術立国を支える優秀な技術者を養成することを使命として創設されました。本校は高専制度の創設に先駆けること1年前の1961年に、国立工業短期大学を前身として設置された日本で最初の高専であります。新入生の皆さんは、この歴史ある長岡高専に入学したことを誇りに思ってください。

私は、皆さんが早くから技術者を志ざし、強い意志をもって高専と言う選択肢を選んだことに敬意を表するとともに、優れた技術者としての資質を既にもっていると感じています。今の日本、いや世界で求められているのは技術革新を起こすことのできる創造的な技術者です。即ち、誰も考えつかなかった新しいものや技術を創り出し、世界の人々を幸せにできる技術者です。他の人と同じことをしていて安心している人には技術革新など起こすことは不可能です。多くの友人が高校へと進学する中、敢えて技術者への道を選んだ皆さんは、常識に捉われず素晴らしいものや技術を創り出せる可能性を秘めています。

皆さんは、将来、技術者として活躍することを夢見て本校に入学してきました。皆さんの夢を実現するために、私たち教職員は皆さんを一人前の技術者として育て送り出す大きな責任があります。しかし、私たちは手取り足取り教えることで優秀な技術者を育てられるとは考えていません。皆さんが立派な人間に成長することを支え、持てる能力を最大限発揮できるように手助けすることによって、真に優秀な技術者が育つと考えています。あくまで主役は皆さんです。優れた技術者になるには何が必要でしょうか。本校には最新の機器や設備があり、第一線の研究者が皆さんに専門知識や技術を基礎からしっかりと教えます。それを吸収し自分のものにするのは皆さんです。教えられたことを憶え、教えられた技術が使えるようになれば、それで良いのでしょうか。教えられた知識や技術だけでなく、自ら新しい知識や技術をどん欲に吸収し、それら

をどのように活かすか考え、新しいものや技術を創り出せるようにならないければ本当の技術者とは言えません。技術者には深い専門知識や技術に加えて自ら考え行動する能力が必要です。しかし、それだけでは優秀な技術者とは言えません。優れた技術者には、広い視野をもった的確な判断を下し実践する力、即ち人間としての総合的な力、「人間力」が必要です。高専は、皆さんに勉学の機会を提供するだけでなく、寮での教育、課外活動や社会体験、国際体験など、皆さんが「人間力」を身につけるために必要な色々な仕組みを用意しています。課外活動に参加して多くの友人を作り、協調性やコミュニケーション能力を身につけ、社会体験や国際体験によって社会の仕組みを知り、他の国々の文化や考え方を知り、視野を広げることが大切です。実際、本校を卒業・修了して活躍している技術者の多くが在学中に勉学に励むことはもちろんのこと、多くの活動に参加していました。世の中では、勉強だけできる人間は役に立たないことが分かってきました。国では偏差値だけで判断する教育制度では優秀な人材が育たないことに気がつき、大規模な教育改革を進めようとしています。そのような状況の中、高専卒業生・修了生の目覚ましい活躍が注目され、高専が、産業界、国から極めて高い評価を得ています。今、高専に対して国、産業界からかつてないほどの大きな期待が寄せられています。

高専教育の特長は、早期からの技術者教育と人格形成教育にあります。教育と人間の発達・成長のプロセスの関係を考えると、最も適切な時期を選び最も適した教育を受けることが大切です。時とともに、出来るようになること、困難になること、出来なくなることなど、人の発達・成長・老化とともに移り変わって行きます。時を逃すと取り返しがつきません。ものづくりに対する考え方、即ち「技術者魂」を身につけるのは皆さんの年頃が最も適しています。また、高専では、この大切な時期に受験勉強に煩わされることなく自らの人間力を高めることができます。皆さんの人生に最も大きな影響を与える貴重な時を、是非とも大切にしてください。

皆さんの先輩は、本校のキャンパスが位置するこの地を「高い志を育む丘」という意味を込めて「高志台」と名付け、日々の研鑽に励んできました。皆さんが先輩方の想いを引継ぎ、高い志をもって日々研鑽を積み、立派な技術者として活躍する日を楽しみに、私たち教職員だけでなく関係する全ての人たちが一丸となって支えて行きます。本校が目指す技術者像は「人類の未来をきりひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者」です。技術を通して世界の人々の幸せに貢献できる人になろうではありませんか。

新入生の皆さん、これからの学生生活を大いに楽しみ、充実したものにして下さい。

新入生を迎えて

長岡高専でやりたいことは？

副校長（総務主事） 山田 隆一



新入生、編入生の皆さん、それから保護者の皆様、入学おめでとうございます。一つの難関を突破して今日を迎えた達成感と、これから始まる学校生活への期待と不安で心の中は複雑な心境かと推察します。

さて、ここで皆さんに聞いてみたいのですが、長岡高専に入って何をやりたいですか？あまり考えていない人もせっかくこれから新しい世界が広がっていくのですからちょっと考えてみませんか？実はこの時点できちんとした考えを持っていると、上級生になって進路の選択が目の前に迫ってきたときに慌てずにすむのです。というのは、就職や大学の推薦編入では必ず面接があります。学生時代に何かに打ち込んだ人はその話をすればよいわけですから、面接を恐れず、合格をもらいやすくなります。逆に、学生時代これといったことはやらず、適当に過ごしていた人は話すことがなくて困ってしまいます。上っ面のことを述べても面接官に簡単に見抜かれてしまいます。経験したかしないかによって話の深みが違ってくるのですね。

では、問：「何をやったらよいのでしょうか。」答え：「何でもよいのです。」勉強、部活、学生会、ボランティアなど種類は何でも構いません。それよりも大事なのは何事も一生懸命やることなのです。一人でやるのも結構ですが、できればグループでやる方がよいですね。特に今の若い人はコミュニケーション力が足りないと言われていていますので、他人とのつきあい方を身につけるためにもグループでの活動をおすすめします。高専の5年間は結構長いです。やろうと思えばその間かなりのことをやれるはずですよ。5年間を無為に過ごすなんてもったいないじゃないですか。実を言えば私は高校時代は勉強や部活にがんばりましたが、大学の4年間は特に目的もなく過ごしてしまいました。適当に勉強し、部活もやらず、パチンコや麻雀で暇つぶしをしていました。友達もあまりいませんでした。ですから大学時代の思い出がほとんどありません。今になってとても後悔しています。皆さんにはそうなってほしくありません。何か打ち込めるものを見つけて、力いっぱい頑張ってみませんか？高専での学校生活とその後の長い人生を有意義に過ごすかどうかはあなたの意志次第です。

学習は着実に、日々の学校生活に目標をもって

副校長（教務主事） 山崎 誠



新入生、保護者の皆様、入学おめでとうございます。

新入生の皆さん、一つ質問をします。

「長岡高専で、どんな夢を実現したいですか？」。なかには、遠い将来に実を結ぶ夢もあるかもしれませんが、その夢を実現するために本校を選び、入学したと思います。初心が大切です。夢に向かってという気持ちを持って下さい。

さて、いざ授業が始めると、新入生の皆さんは、中学校での学校生活と大きく違うことに気づくと思います。高専は高校と違い、大学と同じ高等教育機関で、専門的な内容を早い時期から学びます。自ら考え、学ぶ姿勢が強く求められます。長い授業時間や実験実習、これまでとは違った授業の進め方に戸惑うこともあるかもしれません。また、きちんと勉強しないと進級できないこともあります。もちろん、日々の学習を積み重ねれば、5年後に卒業を迎えられます。

技術者になるための学習は積み上げが基本です。高学年の授業は低学年で学んだことを土台にし、基礎から応用に広がっていきます。低学年で学ぶ基礎科目の学習が大切です。また、基礎力を着実に身につけ、応用力を獲得するには、繰り返して学習し、理解を深めることが大切です。現代の技術者は、国際性を身につけることが重要です。幸い、本校には多くの留学生が学んでおり、学生海外

派遣研修の機会もあります。是非、在学中に挑戦して下さい。また、コミュニケーション力も技術者として必須です。豊かな人間性を養い、世界に飛び出していくチャレンジ精神を持って下さい。

学習の成果を発揮するコンテストとして、全国の高専生が参加するロボコン、プロコン、デザコン等があります。是非挑戦して下さい。高専生活の総仕上げとして取り組む卒業研究、その成果を学会で研究発表することもできます。皆さんの創造力を是非発揮して下さい。

これからの生き方を考える上で参考になる本を紹介いたします。美馬のゆり著『理系女子の生き方のススメ』（岩波ジュニア新書）です。タイトルは女子学生向けですが、将来の技術者や科学者を目指す若者が学校での学習をどう進めるかを考えるのに大変参考になる内容です。著者が「まえがき」で述べている「自分のやりたいことを見つけて、まわりを巻き込みながら、楽しく生きる生き方」が「理系女子の生き方」です。女子学生だけでなく男子学生も是非一読して、本校での学び方を考えて下さい。

高専の特長は、思考が柔軟で発想豊かな10代から技術者を目指した勉強を始めることです。技術者への道のりは地道であり、日々の学習が基本と私は考えています。勉強を着実に進めるためには、高専生活での目標を立てて日々努力することです。私たち教員は、皆さんの夢を実現するために、一緒に学び皆さんを支援します。

ケータイ・スマホで出来ないこと

校長補佐(学生主事) 鈴木 秋弘



皆さん、ご入学おめでとうございます。ここ高志台で過ごす学生生活が充実して、実り多きことを期待します。そのためにも多くの人と出会い、親友と呼べるような友人をいっぱい作って下さい。人との付き合い(人間関係)は、面倒くさいという人がいます。でも、面倒くさいからこそ面白いのです!そこを避けて通ったら、親友はできません。面と向かって、一緒に笑ったり、泣いたり、怒ったり…。ケータイ・スマホでは不可能です。

皆さん、高専にも学校行事(遠足、体育祭、クラスマッチ、学園祭、見学旅行)、クラブ(体育会系、文化系;37クラブ・同好会)、各種コンテスト(ロボコン、プロコン、プレコン、デザコン)、学生海外派遣研修(マレーシア、シンガポール、ベトナム、中国)など魅力的な催し物があります。クラス

全体で、あるいは自分一人でも進んでチャレンジしてください。そして、いろいろな人とコミュニケーションをとってください。そこで生まれる付き合いが“絆”となり、“生涯の友”になります。ケータイ・スマホでは不可能です。

皆さん、高専の夏休み、春休みは長いです。許可を取れば、アルバイトも可能です。お金を貯めて、未来の自分に投資して下さい!ケータイ・スマホでは不可能です。

最後に、高専には学生会(自治組織)があります。学校生活が充実するような仕掛け作りをしています。学生会に参加するもよし、その活動をバックアップしてもよしです。

ケネディ(米)の大統領就任演説の一節に、“ask not what your country can do for you, ask what you can do for your country.”

皆さん一人一人が主役です!学校は、皆さんがつくるのです!!

新入生を迎えて

校長補佐(寮務主事) 阿部 高弘



新入生のみなさん長岡高専への入学おめでとうございます。

4月は不安と期待が交錯する月です。長岡高専には普通の高校では滅多にない寮が存在します。そして入学生の中で家が遠方の学生約3割が寮へ入寮することになります。

寮の生活はこれまでの家庭での生活とかなり違います。最初はとまどうことが多いと思います。見知らぬ同学年の寮生や多数の先輩との生活。中には5歳以上も年齢差がある先輩もいます。

自分一人でしなければならぬことも多いです。清掃、洗濯、入浴、挨拶、起床。これまでの生活と違い家の人は朝起こしてくれません。

最初は家に帰りたくてたまらない人が多いです。しかし、半年もすると寮での生活に慣れ、居心地がよくなり帰省する寮生の数が激減していきます。

寮での行事も複数あります。寮祭。球技大会。防災訓練。

寮祭では演劇のヒーロー、ヒロインに選出されるかもしれません。

そんな寮での生活からこれまでの自分と違った自立していく自分を感じることができるようになります。また多くの先輩や同級生の友人ができてきます。友人は高専の5年間ばかりでなく卒業しても生涯を通じて友となっていくます。

さて、心ときめく4月を不安から期待へと切り替えて高専生活そして寮での生活を楽しんで下さい。

エンジニアリングデザイン

校長補佐(専攻科長) 宮腰 和弘



専攻科入学おめでとうございます。

エンジニアリングデザインについて聞いたことがあるでしょうか。自主的に思考を重視した勉学のことで専攻科では本科に比べてより自主性が必要となります。図書館にも関連した図書が多数配置されました。今年度よりカリキュラムでは、専攻科特別実験でエンジニアリングデザインを実践していくこととなります。

高等教育機関としての専攻科は、2年の課程を修了すると専攻科修了、学士取得、JABEE認定教育プログラム修了の3つのタイトルを手にすることができます。皆さんは14期生として専攻科で、大学編入に比較して

より自主的に卒業研究を継続していくことができます。その結果は、これまで専攻科生の多数が学会での発表を行い、研究活動を活発に行ってきたことから分かります。

しかし、2年間はあまり長い時間ではありません。1年生必修のインターンシップや、課外活動、専攻科フォーラムなどの学校行事、海外研修などやることは多数あります。そのため、時間を有効に利用して人間としての知識の幅を広げるとともに修了後に求められているコミュニケーション能力の向上やチームで仕事をするための能力も養っていただきたいと思います。

どうか、入学時の気持ちを忘れずに勉学だけでなく有意義な学生生活を送ってください。

学生相談室長・新入生学級担任 からのメッセージ



誰かと話すと「楽(ラク)」になる

学生相談室長 猪平 直人



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの胸は今、未来への希望で大きくふくらんでいることでしょう。本校がその希望の芽を大きく育てる、豊かな大地になることを、心から願っています。

学校は勉強するところです。ただ学校で学ぶことは、専門的な学問だけではないのです。人間は、他者との関わりなしで生きていくことはできません。「社会」という人の群れの中で、周囲とどのような形でつながり、どのような役割を担って生きていくか。自分なりの方法を、実践的に身に付けていく必要があります。学校は小さな社会です。部活、クラス、学生会活動など、様々な場に飛び込んで、自分に出来ることや、自分らしく生き生きとして

いられるあり方をたくさん探してみてください。

それでも時には「ヘコむ」こともあります。他者との関係、自分への失望、あてが外れたなど、きっかけは何でも、人間には心のエネルギーを見失うことがあります。心の中にモヤモヤがたまることもあるでしょう。そんなときには、思い切って誰かに自分の気持ちを話してみましよう。誰かが自分の話に耳を傾けてくれる、それだけで人間は癒されます。気持ちのヘコみにきく薬も、やはり人なのです。誰にも話せない、と思ったときは、ぜひ学生相談室に相談して下さい。学生相談室では、7人の教員相談員と2名のカウンセラー、1名の看護師が、いつでも皆さんの相談に乗ります。もちろん相談内容の秘密は厳重に守られます。詳しくは「学生相談室だより」または本校ホームページ「在校生・保護者の皆さんへ」から「学生相談室」をご覧ください。

チャンスの前髪

機械工学科1年担任 田中 真由美



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、「チャンスの神様には前髪しかない」という西洋の格言を聞いたことがありますか。英語では、"Take the Fortune by the forelock."と言います。Fortune

は運命の神様、forelock は前髪という意味です。これは、「運命の神様には前髪しかない(後ろ髪がない)から、現れたら幸運を逃さないよう、通り過ぎてしまう前に、すぐにその前髪を掴みなさい。」という意味だそうです。では、運命の神様にはどうやったら会えるのでしょうか。

長岡高専は、運命の神様が何度も何度も現れる学校だと私は思います。本校には、学生一人一人が自分の能力を伸ばすための機会がたくさんあります。授業は

もちろんのこと、学生会活動、部活動、各種コンテスト、海外研修など、皆さんが活躍し、成長できる場が数えきれないほどあります。そういった機会は、まさに運命の神様が現れる場だと思えます。自分の方へ向かって走って来る運命の神様の存在を見逃さず、その前髪を掴み取るには、自ら行動を起こすことが大切です。

また、運命の神様は日々努力している人にも訪れると私は思います。たとえ上手く行かなくても努力を続けている人のことは、必ず誰かが見ていてくれて、新たなチャンスを与えてくれようとしたり、困っている時に助けてくれようとしたりするものです。もし、周囲の学生や先生がそのようにしてくれたら、それは、自分が成長するために運命の神様が現れたのだと思い、その機会を逃さないようにしてください。チャンスの前髪を皆さんが掴み取り、成長してゆくことを期待しています。

学校やめようかなあ ~後悔、先に立たず~

電気電子システム工学科1年担任 江田 茂行



アメリカ・大リーグで活躍し続ける日本のパイオニア的存在であるイチロー選手でさえ「野球をやめたい…」と口に出したことがあるそうです。高校入学して、寮生活が始まって、1ヵ月たったゴールデン・ウィークに久しぶりに家に帰ったときにつぶやいた言葉です。しかし、これが最初で最後の言葉。

イチローのお父さんは驚きながらも、静かな口調でこう言ったそうです。「一朗、今日まで自分がやってきたことがなんだったのか、よく考えなさい。いま野球をやめて、それでも後悔しないと思えるなら、お父さんはそれでいい。ただ、何事も『後悔、先に立たず』だよ」。イチロー選手

は黙ってなにかを考えていましたが、その話には一切触れず、翌日元気に野球部の寮に帰って行ったそうです。

慣れない寮生活や厳しい練習など、いままで経験したことのない生活が重なり、久しぶりにお父さんの顔を見たときに思わず弱音を吐いてしまったのだと推察されます。あなたの身の回りにつらいことが起こったとき、そこから逃げるのは簡単です。が、一流の競技者・技術者の共通点は、「たとえ逆境に見舞われても簡単に諦めない」ということ。

これから5年間という高専生活の中で「高専やめようかなあ」と弱音を吐くことはあります。でも、つらいことがあっても簡単に諦めない。諦めないで黙々と続けなければ必ずそれは「力」になるのです。

そんな精神を長岡高専で学んでみませんか。

一番大切なのは心と体の元気です

電子制御工学科1年担任 高橋 剛



新入生の皆さん、入学おめでとう。これから高専生活が始まるわけですが、若い皆さんの将来にはほとんどない可能性があって、高専での5年間はそのつぼみを発見する時期です。

『元気ですかー!元気があれば何でもできる!馬鹿やろー!』というわけで、皆さんの溢れる才能を開花させるには、まず元気でなければなりません。体だけではなく心もですよ。高専での5年間で元気に過ごすために、次のことに気を付けましょう。

- 一、運動すべし(10代からブヨブヨではね…)
- 一、規則正しく生活すべし(早寝早起きして、朝食を食べましょう。睡眠不足は気分を落ち込ませます。)
- 一、毎日同じ時間に同じだけ勉強すべし(勉強は習慣

です。食事と同じように規則正しく。安定した成績を。) 一、やるべきことをやって、遊び・休息を堂々と楽しむべし(コソコソ休んでも、ストレスは抜けません。思いっきり楽しく生きましょう。)

一、人の役に立つ行いをすべし(みんなに必要とされると、自分の心が救われるんです。反対に意地悪をすると自分自身も落ち込みますね。自分のこと好きですか?)

一、一人で悩まずよく相談すべし(よくできる人ほど、ストイックで自分を責めがち。明るく考えましょう。)

一、恋愛すべし(青春一番の楽しみ。だけど、クラス内恋愛は…。別れた後も長く同じクラスですよ。)

皆さんの高専生活が思い出いっぱいになることを祈っています。

入学おめでとう。これからがスタートです。

物質工学科1年担任 野澤 武司



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは同級生の大半が高校に進学する中、高専を選ばれて進学したのですから、はっきりとした初心を持って進学されたのだと思います。ある人は機械関係のことを

学びたい、ある人は将来電気関係に進みたい、またある人は更に具体的にコンピューター関係、バイオ関係を学びたいなど、はっきりした初心を持って長岡高専に入学したのだと思います。その初心を忘れずにぜひ頑張って勉強してください。ただ、高専での勉強は中学より量も多く、深さも深くなると思います。難しさに挫折しそうになるかもしれません。そういうときも初心を忘れずに難しい勉強を楽しい勉強に変えるような努力と工夫を行ってください。先生方はそ

ういう皆さんをいつでも応援していますから、自分で解決できないときはいつでも話しに来てください。一緒に解決していきましょう。難しい勉強を楽しい勉強にするということが卒業までの5年間の勉強を有意義なものにする根本です。言うは易く行うは難し、なことだと思いますが、そうなるようにぜひ努力と工夫をしていきましょう。勉強が学校生活の基本ですが、もう1つの基本として、同級生や部活の仲間などとの交友があります。人との交友は学校生活を楽しいものにし、良い交友は皆さんの人間的な成長につながると 생각합니다。勉強も大事ですが、人とのつながりも大事にして、貴重な5年間を有意義にしていってほしいと思っています。5年後、皆さんが知識や技術といった勉強面に加えて精神的にも成長した姿を見ることを楽しみにしています。

将来何をするか、高専5年間でそれを見つける

環境都市工学科1年担任 浦田 和芳



入学おめでとう。

いよいよ高専生活が始まろうとしています。期待と少しの不安で胸が一杯のことでしょう。私もどんな新入生と出会えるか楽しみで、少しワクワクしています。

高専で過ごす16才から20才は、青春の真っ只中です。きっといろんなことがあるでしょう。新しい場面では、試行錯誤はつきものです。周りの人の話も聞きながら、この時代を高志台で精一杯過ごしてください。

ちょうどこれから、シコウサク号という船に乗って、コウセン湾で航海訓練を始めようというところです。外洋へ出る前に、しっかりと自分を鍛えておかなければなりません。

過去、現在、未来という時の流れのなかで、若い人

達には、未来から風がソヨソヨと吹いているのだと思います。その未来を想いながら、現在を大切に過ごして欲しいと思います。

高専の5年間で大事なことは、将来何をするかということを見つけることだと思います。そのためには、まず、勉強することが必要です。学校の勉強だけではないと思いますが、まずは学校の勉強です。

勉強は、中学に比べてなかなか難しくなります。内容が難しくなることに加えて、量が違います。勉強の方法なども工夫しながら頑張ってください。どこかに棲んでいるユキアタリバツタではいけません。

高専では、いろんな課外活動が行われています。積極的に参加してください。生きて行くための様々な力が養われます。

施設紹介

総合情報処理センターでできること

太刀川 信一 / 竹部 啓輔 / 上村 健二 / 渡邊 雅博

総合情報処理センターでは、長岡高専のネットワーク全体を管理しています。これによって、皆さんは校内や寮などから様々なネットワークサービスを受けることができます¹⁾。学生全員にメールアドレスが配布され、そのメールの送受信をインターネットを利用して遠隔地から行ったり、携帯電話に転送するように設定することができます²⁾。また、センター内のデジタルカメラ・大型プリンターなどのマルチメディア関連機器も利用できます。6号館5階にあるWebカメラからの風景画像の配信サービスも行っています³⁾。センター端末室は、授業の無い空時間や放課後に一部開放していますのでご利用下さい。どうぞ、当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

- 1) <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/>
- 2) <https://webmail.nagaoka-ct.ac.jp/>
- 3) <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/webcam/>



ちょっと紹介、図書館のこと

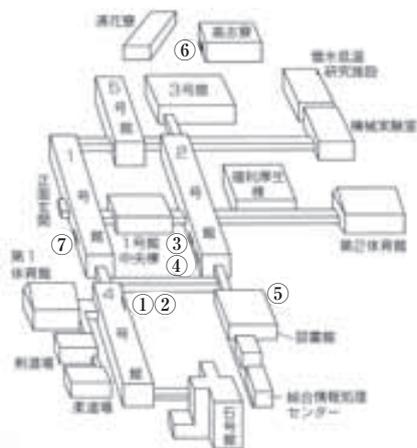
図書館長 塩野 計司

あなたの教室の窓から、中庭の向こうに見える2階建ての建物が図書館です。書架や貸出カウンターは2階にあり、閲覧室は1階と2階にあります。

図書館には約12万冊の本があり、その3分の1ほどは専門書ですが、その他は、学習参考書、文芸書(本格的な小説からライトノベルまで)、話題の新刊書などになっています。専門の勉強が本格的になる前のあなたにも、ぜひ手にとって欲しい本が揃っています。

2階の閲覧室は、一人ひとりの利用者が読書や勉強に集中するための空間ですが、1階の閲覧室は、友人たちと教え合ったり、話し合ったりしながら勉強するために作られています。数人でまとまって勉強するときは、グループ学習室(1階に3室あって、予約制)が使えます。1階と2階の閲覧室は、そのときどきの、あなたの目的に合わせて使い分けてください。

1階の閲覧室では、いつも小さな展覧会をしています。あなたには、壁の展示を楽しむだけでなく、いつか、出展して欲しいと思っています。作品の分野や数は問いません。作品ができれば、声をかけてください。



学生のための窓口

- ① 学生課教務・入試グループ
4号館1階
 - ・学生証の交付
 - ・欠席届の提出, 休学, 復学, 退学の願い出
 - ・時間割変更, 休講などの確認
 - ・在学証明書, 成績証明書の交付
- ② 学生課学生支援グループ
【学生支援担当】4号館1階
 - ・課外・学外活動, 合宿の手続き
 - ・奨学金, 授業料の免除
 - ・旅客運賃の割引証・通学証明書の交付
 - ・校内アナウンスの機器使用
 - ・教室掃除用具の補充
- ③ 保健室 2号館1階
 - ・保健衛生相談, 病気, ケガの手当
- ④ 学生相談室 2号館1階
 - ・精神的カウンセリング(悩み相談等)
- ⑤ 図書館
 - ・図書・雑誌・新聞の閲覧, 貸出, 返却
 - ・情報検索サービス
 - ・文献複写サービス(有料)
 - ・AV資料の視聴
- ⑥ 学生課学生支援グループ
【寮務担当】
 - ・入退寮の手続き
 - ・寄宿料の免除(風水害等の場合)
 - ・集会届, 欠食届などの寮関係手続き
- ⑦ 総務課財務・企画グループ
1号館1階
 - ・授業料の納付
 - ・学生会費その他の経費の納付

平成25年度 2013 行事予定



学校行事

4月1日(月)～4日(木)……………春季休業
 4月5日(金)……………入学式
 4月8日(月)……………始業式・課外活動報告会
 専攻科ガイダンス
 学生会行事
 4月9日(火)……………授業開始
 4月10日(水)～12日(金)……………新入生合宿研修
 4月18日(木)……………クリーン作戦(予備日:4月25日(木))

5月10日(金)……………学生会行事(予備日:5月17日(金))
 5月11日(土)……………専攻科推薦入試
 5月17日(金)……………専攻科推薦合格発表
 5月20日(月)……………インターンシップガイダンス①

6月1日(土)……………開校記念日
 6月4日(火)～7日(金)……………学科1～3学年中間試験
 6月15日(土)……………専攻科学力入試
 6月20日(木)……………歯科検診日
 6月21日(金)……………専攻科学力入試合格発表
 6月29日(土)……………学科1年合同保護者会
 6月29日(土)～7月21日(日)……………関東信越地区高専体育大会
 本校開催種目:6月29日(土)～30日(日) 野球
 :7月14日(日) ハンドボール

7月25日(木)～31日(水)……………前期末試験
 7月31日(水)……………インターンシップガイダンス②

8月1日(木)……………校内大清掃
 8月8日(木)～9日(金)……………臨時休業日
 8月10日(土)～11日(日)……………オープンキャンパス
 8月11日(日)～9月23日(月)……………夏季休業
 8月16日(金)～9月1日(日)……………全国高専体育大会(開催地:東北地区)
 8月29日(木)～31日(土)……………関東信越地区高専文化発表会(本校)

9月12日(木)～27日(金)……………学科1～4学年保護者会
 9月24日(火)……………後期始業式・課外活動報告会
 9月25日(水)～28日(土)……………学科4年見学旅行
 9月26日(木)……………学科3年工場見学
 9月26日(木)……………後期授業開始(学科3,4年以外)
 9月27日(金)……………後期授業開始(学科3年のみ)
 9月30日(月)……………後期授業開始(学科4年のみ)

10月3日(木)……………防災訓練
 10月17日(木)……………体育祭
 10月24日(木)……………クリーン作戦(予備日:10月31日(木))

11月1日(金)……………午前補講・午後未工祭準備
 11月2日(土)～3日(日)……………未工祭(学園祭)
 11月4日(月)……………未工祭片付け
 11月26日(火)……………学科4年編入学試験(臨時休業日)
 11月27日(水)～12月2日(月)……………学科1～3年中間試験



寮行事

12月3日(火)..... 学科4年編入学試験合格発表
 12月12日(木)..... 学生総会
 12月18日(水)..... クラスマッチ
 12月19日(木)..... 校内大清掃
 12月24日(火)~1月6日(月) ... 冬季休業

1月7日(火)..... 授業再開
 1月14日(火)..... 校内一斉試験の日
 1月15日(水)~17日(金) 学科2年スキー合宿
 1月21日(火)..... 学科1年推薦・専攻科社会人
 特別選抜入試(臨時休業日)
 1月24日(金)..... 専攻科特別研究発表会
 1月28日(火)..... 学科1年推薦・専攻科社会人
 特別選抜入試合格発表
 1月29日(水)~30日(木) 卒業研究発表会

2月7日(金)~14日(金) 学年末試験
 2月16日(日)..... 学科1年学力入試
 2月17日(月)..... 臨時休業日
 2月20日(木)..... 校内大清掃
 2月21日(金)..... 学科1年学力入試合格発表

3月1日(土)~18日(火) 臨時休業日
 3月19日(水)..... 第48回学科卒業式
 第13回専攻科修了式
 3月20日(木)~31日(月) 学年末休業

4月1日(月)~3日(水) 指導寮生・寮友会合宿研修
 4月4日(木) 開寮
 4月5日(金) 入寮式, 新入寮生懇談会, 歓迎夕食会
 5月16日(木) 寮防災避難訓練
 6月21日(金)~23日(日)..... 寮祭
 8月12日(月) 閉寮
 9月18日(水)~19日(木) 寮生保護者会
 9月23日(月) 開寮
 12月21日(土)..... 閉寮
 1月6日(月) 開寮
 1月11日(土)~12日(日) 冬の寮祭
 3月1日(土) 閉寮

学生会長・寮長からの新入生歓迎 メッセージ



あしたって今さ！

学生会長 辻澤 伊吹

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます！在校生一同皆さんが来
るのを心待ちにしていました。私は
高専はとても楽しい学校だと思います。5年生までの
幅広い年齢の人がいて、変わった部活動があり、また寮
に通われる方は私生活までも今までと大きく変わるこ
とと思います。なにより高専には厳しい校則がありません、
新しく何か始めたいと思ったりいつでも自由に挑
戦することができます。高専の持つ特色をいい意味で
活かし、充実した生活を送ってください。校則がないか
らといって堕落した生活をしていけば、あっという間に

5年間は過ぎてゆきます。ですから部活でも校外活動
でも趣味でもなんでも構いません。様々な活動にチャ
レンジしてください。これからの5年間を人生最高の
時間にするつもりで日々を過ごしてください。



高専生活を楽しむために

高志寮寮長 星 啓佑

新入生のみなさんどうも高志寮寮
長の星啓佑です。僕が皆さんに伝え
たいことは一つです。

それはどうしたらこの5年間という長い高専生活
をEnjoyできるかということです。

まずは友達をつくってみてください。この高専には
いろいろな人がいます。頭がいいやつ。運動できるや
つ。イケメンなやつ。よく食べるやつ。よく寝てるや
つ。なんかよくわかんないやつ…。ぜひ自分とは価値
観や行動が違う人と友達になってみてください。それ
だけでみなさんの世界は広がっていきます。

次に部活やサークルに入ってみてください。「部活
とかだるいんでいいっす」とか言わないでください。
苦労や喜びを分かち合うことでわかってくることがあ
ります。さらにそれが同じクラスの仲間だけではなく
隣のクラスやうえの学年の人だったら。それだけでみ
なさんの見る世界は変わっていきます。

そしてたくさん勉強してください。そうすればみな
さんの世界はさまざまな色に染まっていきます。

これができればみなさんが今まで見てきたものは
なんだったのかというくらいに目の前に素晴らしい世
界ができると思います。まずは隣の席の人に声をかけ
ることから始めてみてください。そこが皆さんが楽し
む高専生活の第一歩になると思います。



新入生へ

清花寮寮長 江部 日南子

新入生のみなさんご入学おめで
うございます。入学したばかりで、不
安でいっぱいだと思います。そんな

みなさんにアドバイスするならば、とにかく焦らず高
専生活を楽しんでください。そして、新しいことに沢山
チャレンジしてみてください。

私は入学当初、人見知りだったため慣れない環境
に凄く戸惑っていました。人間関係は、大丈夫だろう
か？勉強は、ついていけるだろうか？そんな不安ばかり
でなかなか前に進めませんでした。そんな中で部活動
や寮、クラス活動で人と関わっていくうちにどんどん新
しい生活が楽しくなり、前向きになれてきたのを今でも
覚えています。その頃から新しいことに挑戦するように
今まで生活してきました。多分、入学した時の自分より
ずっと高専生活を楽しんでいるような気がします。何も
しないと楽です。でも、新しいことに挑戦すると前の自
分よりさらに成長できます。新入生のみなさんにはその
ようになって欲しいです。

最後に、長いようで短い5年間の高専生活を悔いの
ないよう過ごしてください。



学生会役員紹介と一言メッセージ



学生会長 環境都市工学科4年 辻澤 伊吹
 学生会副会長 環境都市工学科4年 岩淵 崇宏
 学生会副会長 物質工学科4年 若月 夕佳

役員	機械工学科5年		辻本 竜太
	機械工学科5年		南雲 光大
	電子制御工学科5年		子田 周平
	環境都市工学科5年		土田真実子
	環境都市工学科5年		佐藤 由佳
総務部	部長	環境3年	野内 彩可
	副部長	機械4年	斉藤 政典
	部員	機械2年	大口 将司
	部員	制御4年	阿部 凌磨
会計部	部長	電気4年	齋藤 雅也
	副部長	電気2年	黒川 佳穂
外交部	部長	制御3年	樋口 弘宣
	副部長	機械5年	林 混一郎
	部員	物質2年	佐野 友美
部活動推進部	部長	環境3年	前川 茜音
	副部長	環境3年	外山 結加
広報部	部長	機械3年	岩淵 将也
	副部長	制御3年	羽龍 友紘

体育委員会	委員長	制御3年	吉田 司
	副委員長	制御3年	岩淵 雅人
文化委員会	委員長	電気3年	小川耀一朗
	委員長	電気5年	村上 美優
	副委員長	物質3年	清水 真穂
	委員	環境3年	小林絵理奈
整備厚生委員会	委員長	物質2年	渡部 大希
	委員長	電気4年	内藤 拓海
	副委員長	電気5年	関 真之介
図書委員会	委員	物質2年	荒木俊太郎
	委員長	機械3年	筑波 徳之
	副委員長	機械2年	佐藤 雅
学園祭実行委員会	委員	環境5年	谷澤明日菜
	委員長	物質4年	星 啓佑
	副委員長	物質3年	田中 拓馬
文化発表会実行委員会	副委員長	制御4年	阿部 凌磨
	委員	電気2年	伊藤 涼平
	委員長	物質3年	梶原 優奈
広報部新聞委員会	副委員長	物質3年	渡辺 真結
	委員長	機械3年	伊藤 健地
	委員	電気2年	木村 友紀
	委員	制御2年	西原 愛海

新役員のコメント

●副会長 環境都市工学科4年 岩淵 崇宏

新入生の皆さんこんにちは。今年度副会長を務めます岩淵です。
 皆さんがこれから過ごす5年間はきっとこれからの人生に大きく関係する重要な5年間になるでしょう。部活、勉強、学生会など、いろいろな事に積極的に挑戦して下さい。
 皆さんの高専での学校生活が良いものとなる事を願っています。

●副会長 物質工学科4年 若月 夕佳

新入生のみなさん入学おめでとうございます。
 長岡高専にはたくさんの部活や学校行事があります。是非、部活動や学校行事に積極的に参加してください。
 皆さんが楽しめるよう役員全員で頑張ろうと思います。1年間よろしく願います。

●総務部長 環境都市工学科3年 野内 彩可

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
 総務部ではクラス委員から成る評議会の運営や学生総会の運営を行っています。
 高専は高校と違い何事も自分から行動しないと何も始まりません。
 自分の好きなものを見つけ、目標を持って高専生活を楽しんでください!

●会計部長 電気電子システム工学科4年 齋藤 雅也

会計部長の電気電子システム工学科4年齋藤雅也です。
 1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます!
 会計部は地味にお金の管理をしています(笑)
 なので直接関わることはなかなか無いですが、皆さんが有意義な高専生活を送れるよう願っております。

●外交部長 電子制御工学科3年 樋口 弘宣

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。突然ですが、皆さんはどんな5年間で過ごしたいでしょうか。
 学生会では、行事を運営する側に立てるので充実した学校生活が送れると思います。是非、学生会に入ってみてください。

●部活動推進支援部長 環境都市工学科3年 前川 茜音

新入生のみなさん入学おめでとうございます。
 この委員会では部活動のサポートをしています。高専にはたくさんの部活動・同好会があるので、きっと自分のやりたい部活が見つかります!
 皆さん、部活動に入って有意義な高専生活を過ごしてください!

●広報部長 機械工学科3年 岩淵 将也

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。この学校は5年間クラス替えがなく、ずっと同じ仲間と勉強していくこととなります。クラス、部活の仲間とコミュニケーションをしっかりと学校生活を楽しみましょう。

●体育委員長 電子制御工学科3年 吉田 司

入学おめでとうございます。
 これから高専生活を楽しく送るためにはいろいろな方法があると思います。何より人脈を作るとより一層よいものになると思います。
 同学年はもちろん他学年や留学生などと積極的に交流をして是非、楽しい高専生活を送ってください。

●文化委員長 電気電子システム工学科5年 村上 美優

文化委員会では色々な行事を企画・運営しています。
 皆さんに楽しんでもらえるように頑張るので、よろしく願います!

●整備厚生委員長 電気電子システム工学科4年 内藤 拓海

整備厚生委員長の内藤です!!
 この学校では貴重な体験や授業ができますが、授業だけでは体験できないことも、多くあります。
 なので皆さんには、部活や学生会などの活動にも参加することをお勧めします!!
 よろしく願います!!

●図書委員長 機械工学科3年 筑波 徳之

入学おめでとうございます。図書委員長の筑波徳之です。
 図書委員会では毎年、ブックハンティングや古本市などさまざまな、本に関わるイベントを開催しています。
 本が好き、もっと本に関わりたと思っている人は是非、来てください。

●学園祭実行委員長 物質工学科4年 星 啓佑

新入生のみなさん入学おめでとうございます。
 高専生活は5年という一般の高校生よりも長い期間同じ学校に通うこととなります。
 つまり皆さんは高校生よりも2回も多く学園祭を行うことが出来るのです!!
 「そんなにいらねーよ」と思うかもしれませんがクラスや同じ学科の人たちの協力や終わった後の達成感は日常生活では感じられないものです。
 高専生活は周りとの繋がりが薄くなりがちです。是非、学園祭で仲間との繋がりを感じて楽しんでみてください。

●文化発表会実行委員長 物質工学科3年 梶原 優奈

文発とは関東信越地区+aの高専の文化サークルが集まってダンスや演奏や作品などを披露しあうイベントです。
 今年は、5年に1度の主催校なのでたくさんの新入生にも参加してもらい、今後に繋がるといいなと思っています。

●広報部新聞委員長 機械工学科3年 伊藤 健地

新聞委員会委員長の伊藤です。
 新聞委員会は、主に新聞の作成、掲示を行っています。
 学生会新聞は、全学生の皆さんへの連絡をメインとした新聞で、主に行事の事前連絡に使われるので、貼ってあったら目を通してください。

クラブ部長からの一言メッセージ



★陸上競技部 物質工学科3年 生越 大河

ご入学、おめでとうございます。
さて、自分を高めたい。自分に自信を持ちたい。がんばる楽しさを感じたい。元気に生きたい。けしめよく生きたい。そんな皆さん、陸上やりませんか？

★ソフトテニス部 環境都市工学科3年 大塚 伸

さらなる高みをめざしてENJOYソフトテニス!テニスするなら軟式にしよう!楽しめる部活がこの部のスタイルです。全力全開で歓迎します!
どうぞお気軽に来てください。
活動場所:テニスコート(第二体育館の横) 活動時間:平日4時半~7時

★硬式テニス部 環境都市工学科3年 小黒 蓮

硬式テニス部は、冬季以外テニスコート冬季は体育館などで活動を行っています。
部員はみんな個性的でおもしろい人たちが多くて、楽しくテニスをしています。テニス経験者だけでなく、未経験の方も大歓迎しています!

★バドミントン部 機械工学科3年 忠 康太

私たちバドミントン部は経験者だけでなく高専に入ってから始めた人もたくさんいて、先輩後輩の仲もよくみんな楽しくやっています。また女子部員もいるので、男女問わずやる気のある方大歓迎です。

★山岳部 環境都市工学科3年 田中 文彦

新入生の皆さん入学おめでとうございます。
部活をやる時には、ぜひ山岳部に来てください。きっと楽しいですよ。部活は厳しくないの、勉強と両立できるのでいいと思います。

★柔道部 環境都市工学科4年 品川 彰

新入生の皆さん入学おめでとうございます。
柔道部は柔道場で活動しています。部員の多くが高専から柔道を始めています。興味を持った方や初心者、経験者など、どなたでも大歓迎です。是非、柔道場に見に来てください。

★スキー部 機械工学科4年 藤井 智久

スキー部の主な活動は冬季の合宿です。夏季は体力作りのためにいろいろな運動をします。スキーにも検定があり1級、2級を目指しています。
スキーの技術を検定を通して上手くなったなど実感できると思います。わからないことはスキー部員に聞いてみてください。引きこもるのは簡単ですよ!

★アーチェリー部 電気電子システム工学科4年 酒井 優介

アーチェリー部では楽しくアーチェリーをすることを第一に活動しています。男女ともに部員募集しています。もちろん未経験者でも大丈夫です。一緒に普段はできないスポーツをしてみませんか?

★水泳部 電子制御工学科3年 西山 真史

新入生のみなさん入学おめでとうございます。
高専で水泳をやってみませんか?選手はもちろん、マネージャーも募集しています。初心者も気軽にどうぞ。楽しく練習してますし、体力も付けることができます。

★サッカー部 電気電子システム工学科3年 田村 康平

サッカー部です。いろんな人がいる楽しい部です。サッカーに興味がある・上級生と仲良くなりたいなど、少しでも興味を持ったらぜひ見学に来てみてください。

★硬式野球部 機械工学科3年 小柳 公利

初心者でも経験者でも大歓迎です。少しでも野球に興味のある人は硬式野球部に来てみてください!!

★バスケットボール部 物質工学科3年 阿部 亮介

新入生のみなさん入学おめでとうございます。
まず体育館に来て見学してください!初心者、経験者とか関係なくたくさんの入部希望者を待ってます!!

★剣道部 機械工学科3年 平石 建

剣道部は週に3日活動しています。剣道は、心と体をしゃんとさせ、凜としたたたずまいを作ります。楽しく活動しているので、剣道に少しでも興味があったら是非、来てください。初心者の方も歓迎です。

★卓球部 機械工学科3年 新保 貴也

高専卓球部は週4回と少ないですが一人一人個々の目標に向かって練習に励んでいます。去年は団体でも個人でも県総体に出場することができました。先輩、後輩関係なく仲のよい部活です。
初心者、経験者、どなたも大歓迎。Let's play pingpong!!

★バレー部 電子制御工学科5年 齋藤 和亮

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
高専に入って何か新しいことに挑戦してみたいという方は、バレー部に入学してみませんか。もちろん中学校でやっていたという方も大歓迎です。全国目指して頑張りましょう。

★ハンドボール部 電子制御工学科4年 南雲 勇輝

ハンドボールはどのスポーツよりも楽しくて熱くなれるスポーツです。今年は2年ぶりの全国大会を目指しています!未経験者も男子も女子も一度見学に来てください!5年間をハンドボールに費やしてみませんか?

★ゴルフ部 電子制御工学科3年 大川 隼柱

新入生の皆さん入学おめでとうございます。
高専入学を機にゴルフ部に入ってみませんか?必要な道具はすべて部活が管理していますのでお金がかからず誰でも気軽にそして簡単にゴルフを経験することができます。

★ラグビー部 環境都市工学科3年 茨木 佑太郎

新入生のみなさん入学おめでとうございます。
ラグビー部は人数が少ないので入ったら即戦力です。ラグビーのことを全然知らない、運動があまり得意ではないという人も大歓迎です。是非、入学してください。

★軟式野球同好会 環境都市工学科4年 石山 正太郎

私たち軟式野球同好会では、楽しみながら野球をしています。やることはほとんどノックや紅白戦です。ですので、野球をたまにしたいなーと思う方は是非、軟式野球同好会へどうぞ!

★フットサル同好会 機械工学科4年 佐藤 広直

部員のほとんどが初心者で、毎回ゲームを中心に練習を行っています。ボールを蹴ることができれば誰にでもできるので気軽に第二体育館に足を運んでみてください。先輩達も優しい人ばかりなので楽しい部活になると思います。

☆プラスバンド部 電子制御工学科4年 高橋 仙子

私たちはプールの脇にある部室で活動を行っています。名前はプラスバンドですが吹奏楽部と同じです。校内でのミニ演奏、学園祭での演奏や大学生との合同演奏など様々な活動を行っています。興味のある方は是非!

☆インターアクト部 物質工学科2年 小嶋 優常

インターアクト部は主に留学生との交流を目的としています。また、ボランティア活動もしているので「留学生と交流してみたい」「ボランティア活動に興味がある」という人は大歓迎です!ぜひ来てください!

☆軽音楽部 電気電子システム工学科4年 高野 健太

軽音楽部は毎年、学園祭でのライブイベントなどを企画しています。楽器未経験者から超絶プレイヤーまでバンドしてみたいという人は入っておくべき!兼部もOKです!

☆写真部 電子制御工学科3年 南雲 祥多

写真部では、各種展示会やコンクールへの出品などの活動を行っています。"写真を撮るのがスキ"、"カメラがスキ"という方、大歓迎です。長岡高専での思い出を、"写真"というカタチで記憶に残してみませんか?

☆電算機部 電子制御工学科3年 佐野 和輝

電算機部では主にC言語をつかったプログラミングをしています。他の部員とゲームを作ることができます。C言語をまったく知らなくても大丈夫なので、興味のある人は是非、見学に来てみてください。

☆デザイン部 環境都市工学科3年 佐藤 信輔

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
デザイン部では、デザインコンテストに向けて様々な物を作っています。物を作ることが好きな人、是非この部に一度来てみてください!!

☆文芸部 電気電子システム工学科2年 佐藤 瑞生(副部長)

来たれ文系!小説が書けます。詩も和歌も書けます。演劇もできます。なんとコスプレもできます。まだやりたいことがある?じゃあ皆でできるようにしましょう。それが、文芸部です。そう、貴方も主役です。

☆英語部 電子制御工学科3年 金塚 裕也

入学おめでとうございます!
楽しい高専生活を送るために、英語部に入りませんか?英語部は楽しく英語を使った活動をしています。英語が苦手な人でも大歓迎、むしろ苦手な人ほど入部して得意になって欲しいです!

☆書道部 機械工学科4年 下條 恭

書道部では時々発表会を目指して真面目に字を書きます。でも大体は部員が自由に部室を使って好きな字を気楽に書いてます。初心者も沢山いるので面白そうだと思った人は気軽に遊びに来て下さい~

☆化学部 物質工学科4年 栗山 兼吾

その新入生の君!期待に落ちあふれた目をした君だよ。化学部は中学ではできなかったあんな実験ができるすごい部活なんだ。
是非、君のそのアイデアをきかせてほしいな。

☆ロボティクス部 機械工学科4年 金井 雅也

高専というところ、ロボコンをイメージされる方も多いかと思いますが、ロボティクス部ではNHKロボコンをメインに活動しています。ロボで青春しませんか?興味のある方は3号館2階メカトロ工作室まで!見学も歓迎!

☆美術部 電気電子システム工学科3年 的山 文音

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
美術部は、各部門が思い思いに様々な作品を制作したり、語り合ったりする部活です。また今年度は文化発表会という大きな行事が、ここ長岡で開催されるということで、更に活動に深みが増す年になるかと思えます。少しでも興味のある方は、是非一度美術部を訪ねてみてください。

☆映画同好会 機械工学科3年 近藤 弘法

映画同好会では映画を自主的に制作し、文化祭やアオーレなどで発表しています!動画編集、俳優、脚本など、一つでもやりたいものがあればどうぞ!未経験でも結構です!なお部員もほとんどが未経験者です。兼部でもOK!部室がないので入部希望者はメールを送ってください!

☆天文同好会 環境都市工学科3年 小林 絵理奈

ご入学おめでとうございます。
天文同好会の小林(地球人)です。「奇遇だね、実は俺も地球人なんだ」という方や「地球には調査のためにやってきた」という方は是非お気軽にお声かけ下さい。お待ちしております。

☆模型同好会 機械工学科3年 布施 直樹

プラモデルや鉄道模型のジオラマ制作を主として活動しています。
今年は東京ビッグサイトで行われる鉄道模型コンテストに出展予定です。

☆制御システム研究同好会 電気電子システム工学科4年 安達 大和

制御システム研究同好会の特徴は部員達個人が自由に活動を行っている所です。団体としての目的に縛られることなく自分で目標を見つけて取り組むことができます。活動内容は基本的に電子工作やラジコンの改造です。

☆ダンス同好会 物質工学科3年 家後 和実

文芸や学園祭に向けて毎週火曜日、水曜日に活動しています。興味のある方、誰でも大歓迎です!!
私達と楽しくダンスをしましょう!

※ ★は運動部、☆は文化部を示す。

平成25年度第1学年入学者選抜実施報告



平成25年度第1学年入学者選抜は、推薦による選抜は、本校を含む県内3か所（長岡市、新潟市、上越市）に会場を設け実施し、学力検査による選抜は、東京会場を加えた4会場において実施しました。今年度の志願者は293名。昨年度を若干下回り、競争率は定員200名に対し、1.47倍となりました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。来年度入学者の選抜も受験生の便宜に最大限配慮し、県内外複数会場における実施を継続して行います。

平成25年度入学者選抜では、推薦による選抜、学力検査による選抜合わせて225名の合格者のうち、所定の入学手続きを行った208名に入学を許可しました。

●全体

学科別	機 械	電気電子	電子制御	物 質	環境都市	合 計
志願者数*	61	50	56	61	65	293
合格者数	45	45	45	45	45	225
入学定員	40	40	40	40	40	200
志願倍率**	1.53	1.25	1.40	1.53	1.63	1.47

*志願者数：最終的に合格となった学科を志望学科として整理しています。

**志願倍率：定員に対して算出しています。

■ 推薦による選抜

平成25年1月18日(金)に推薦による選抜を実施しました。80名程度を定員としているところに特別推薦志願者5名を含む112名が志願しました。面接による試験により(特別推薦は面接試験とプレゼンテーション)選抜を行い、73名を合格とし、1月25日(金)に合格発表を行いました。

●推薦

学科別	機 械	電気電子	電子制御	物 質	環境都市	合 計
志願者数	20	7	34	25	26	112
合格者数	16	7	17	17	16	73
推薦実質倍率	1.25	1.00	2.00	1.47	1.63	1.53

■ 学力検査による選抜

平成25年2月24日(日)に学力検査による選抜(理科、英語、数学、国語、社会の5科目)が全国の国立高専で一斉に実施されました。

この冬は断続的な大雪に見舞われ、入試当日の天候も受験者の足に影響がないか心配されましたが、各会場遅

刻者はなく、無事試験を終了しました。

選抜の結果、学科により28~38名を合格とし合計152名を合格者として3月1日(金)に発表を行いました。

平成25年度 第1学年 出身中学校所在地域別入学者一覧

出身中学校所在地	入学者数	学科別内訳					
		機 械	電気電子	電子制御	物 質	環境都市	
県内	長岡市	101	20	16	14	27	24
	新潟市	28	8	6	6	5	3
	見附市	12	3	1	6	1	1
	三条市	10	2	2	2	2	2
	上越市	8	1	3	2		2
	小千谷市	7	2	1	4		
	柏崎市	7		1	3	1	2
	十日町市	7	2	2	1	1	1
	魚沼市	4	1	1	1		1
	燕市	3			1	1	1
	南魚沼市	3	1	1		1	
	五泉市	3	1	1		1	
	糸魚川市	3		1		1	1
	新発田市	2					2
	加茂市	2		2			
	胎内市	1					1
阿賀野市	1		1				
湯沢町	1			1			
県外	埼玉県	3		3			
	長野県	1				1	
	沖縄県	1			1		
入学者計	208	41	42	42	42	41	



専攻科での1年間

電子機械システム工学専攻
(機械工学科出身)

増田 健太



専攻科に入学し、あっという間に1年間が過ぎました。早くも専攻科2年間の折り返し地点となり、また、高専での生活も丸6年となりました。この生活も残り1年と考えるとなにか寂しいものも感じます。そこでこの場をお借りして、専攻科1年や本科の方々にアドバイスをさせて頂けたらと思います。

私は専攻科進学の際に研究室を変えました。専攻科進学者の大半は本科の時の同じ研究室に残るので私のような人は少数派かと思います。多くの方が専攻科進学の利点として本科の研究を継続してできるという点を挙げますが、逆に同じ学校内の他の研究室に入ることができるという利点もあります。研究はゼロからのスタートとなってしまいますが、今までとは違う環境で違う分野について研究を行えます。また、マンネリ化してしまう高専生活をリフレッシュすることもできます。そのため専攻科進学を希望する際は他の研究室に移るといったのも視野に入れて考えてみるのもいいかも知れません。



将来を見据えて

電子機械システム工学専攻
(電気電子システム工学科出身)

山崎 拓



専攻科に入学してからもう1年も経つなんて信じられません。専攻科での1年はそう思えるくらい短いです。

私は今の研究を続けていきたいがために専攻科に入学しましたが、最初は課題の山に忙殺される毎日と思うように研究を進めることができませんでした。しかし、こんな経験をしたからこそ時間の大切さを認識でき、効率よく動くにはどうしたら良いかを考え、何でも全力で取り組むことが出来たように思います。怠け者だった私にとってとても大きな進歩です。

現在は次の進路を考え勉強中ですが、専攻科は次の進路を決める時間が非常に短いです。少し厳しいようですが忙しい中でも自分の将来を考え、人生設計していくことが大切だと思います。自分は夏のインターンシップでこれに気づき考え始めました。みなさんは今、この時から考え始めてはいかがでしょうか？

専攻科での2年が、「この先何十年の人生を支える土台」と胸を張って言えるように過ごして貰えれば幸いです。



専攻科に入学して

電子機械システム工学専攻
(電子制御工学科出身)

三本 浩司



専攻科に入学してからの1年間はとても多くのことを経験することができました。その中でも印象に残っているのが学外実習と専攻科研究です。学外実習では、海外インターンシップを希望し台湾の工場で実習

させていただきました。製品ができるまでの流れを一通り勉強し作業するという内容で、最終日には日本語でプレゼンテーションを行いました。トラブルもありましたが海外で働くという特別な経験をすることができてよかったです。専攻科研究では、学会発表と国際会議聴講がとても印象に残っています。学会発表では、研究内容を発表時間内にまとめ、論理的に話を進めていくことの大変さを感じました。また、国際会議では最先端の研究を英語で聴講しました。難しい内容もありましたが、得るものがとても大きく、今後の研究につなげていきたいと思いました。これらの経験を大事にして専攻科の残り1年間も充実させていきたいと思います。



専攻科での1年間を振り返り

環境都市工学専攻

荒川 涼



専攻科での1年間は、様々な経験ができた1年間でした。特に、本科ではできなかった長期間のインターンシップと学会での研究発表が自分の成長に繋がったと感じます。インターンシップではより実践的な研修を長い期間にわたり体験したことにより、人として成長できたことを実感しています。学会での研究発表では、自分の研究を一段階、昇華することができ、研究に対する熱意も高まりました。また、専攻科に入り得たものがあります。それは仲間です。研究室に入ったことにより、先輩、後輩との繋がりができました。先輩、後輩とは研究という、厳しい道を毎日励まし合いながら共に頑張っています。一人一人の研究内容は違いますが、研究室内で支え合いながら日々研究を進めている大切な仲間です。また、今年は親しい友人たちと新しい趣味を始めました。そのお陰で、学業に集中する時間、趣味で気を緩める時間とけじめある生活ができるようになりました。専攻科に入っての一番の成果はこのような仲間たちができたことです。この仲間たちを生涯の宝として大切に、今後もわいわい楽しくやっていきたいです。

専攻科での1年間を振り返って

物質工学専攻

広川 卓也



専攻科に入学してから早くも1年が経とうとしています。この1年間を振り返ってみるととても短かったように感じます。

私が専攻科に入学して一番大変だったことは、授業の課題をこなすことです。専攻科の授業は本科の時とは異なり、すべてが学修単位であるため毎回のように課題が出されます。また、プレゼン発表をする授業が本科の時よりも多くなるので大変でした。しかし、課題がたくさん出されることで自主学習の時間が増え、授業内容を深く理解することができました。また、プレゼン発表をする機会が多くなるので自然と自分で考える力が身についたと思います。一方で、毎回のように課題が出されるので少しでも気を抜くと、どんどん課題が溜まってしまい、研究との両立が難しくなってしまいます。これから入学する新1年生の皆さんにはその点を注意して欲しいと思います。

これからは進路を決めたり、研究で忙しくなると思いますが、残りの1年間悔いの残らない充実したものになりたいと思います。



校内一斉試験

正月明けの1月10日(木)の午前中に校内一斉試験が実施された。3学年は全国高専一斉の学習到達度試験(数学、物理)を、4学年と専攻科の学生はTOEIC-IP試験を受験した。下記に各教科主任からの試験結果報告とコメントを記します。

学習到達度試験(数学)

数学の試験は高専で習う内容をいくつかの領域に分け、高専ごとに6つ以上の領域を選択し受験することになっています。本校の場合は3年生の12月までに習った8領域(「数と式の計算」、「方程式・不等式」、…、「空間ベクトル、行列の計算」)を選択しています。領域別(1領域50点満点)に見ると、「微分・積分の計算」、「空間ベクトル、行列の計算」の平均点が全国平均よりそれぞれ0.5点、3.2点低かったのですが、他の6つの領域では0.7点~3.4点(平均で1.8点)全国平均より高い結果となりました。

学習到達度試験(物理)

5学科が共通に選択した物理の1,2,3,4,6の5分野の全国平均の合計点は94.1点でしたが、本校5学科の平均点は143.9点で、全国平均を49.8点上回りました。到達度試験が始まって以来、本校の物理の平均点は常に全国平均を上回っており、今年の3年生も全国レベルにあると言えます。しかし、学力は向上しているか低下しているかのいずれかであり、何もせずに一定に保たれることはないと言われています。3年生の皆さんも今後も学習を継続し、5年卒業時には大きな成果を取られることを希望しています。

TOEIC-IP 試験

1月10日(木)、4年生(現5年生)、専攻科1年生(現2年生)、およびその他の学年の希望者、総勢254名がTOEIC IPを受験しました。留学生を除いた4年生全員の平均点は386.6点で、昨年度の333.7よりも52.9点高い点数となりました。これは、本校でTOEIC IPを実施して以来最も高い平均点で、かつ、2011年度全国の高専生(4年生)の平均点よりも約50点高い数値でした。

スキー合宿

校内一斉試験を含む特別日程の期間中の1月9日(木)から11日(金)の間、2学年はニューグリンピア津南にて2泊3日のスキー合宿を実施しました。2日目、3日目は気温が下がり粉雪の舞う中での講習となりました。病気や大きな事故もなく無事に研修を終えることができました。



斉藤俊郎先生瑞宝小綬章受章

本校名誉教授の斉藤俊郎先生が秋の叙勲で瑞宝小綬章を受章されました。これは長年にわたり先生が本校の教育の発展に貢献した功績が認められたものです。

(平成24年11月9日、伝達式会場ロビーにて)



今号から表紙の題字「学園だより」が新しくなりました

題字は書道部 武田翼君の揮毫によるものです。

卒業研究発表会

1月30日(木)、31日(金)の両日、本校において学科ごとに5学年の卒業研究発表会を実施しました。卒業研究は、高専5年間の集大成ともいえるべき科目で、各自が一年間の研究内容をPowerPointを用いて発表し、教職員・学生からの活発な質問に対して応答する形式で行われた。

(卒研発表後、物質工学科の優秀発表者を囲んで、晴れ晴れとした顔の5年生と担任。)



各種受賞者(前年度の学年で表記)

- ・独立行政法人国立高等専門学校機構理事特別表彰
日本高専学会 論文奨励賞(優秀賞)
物質工学科専攻1年 粟飯原 直也
- ・第6回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト スピーチ部門3位
第27回関東信越地区高等専門学校英語弁論大会 スピーチの部優勝
第51回全英連全国高等学校生徒英作文コンテスト 優良賞
電子制御工学科2年 金塚 裕也
- ・第9回全国高等専門学校デザインコンペティションものづくりデザイン部門 入選
電子制御工学科5年 小見 拓、環境都市工学科4年 小川 朝水、菊池 都
- ・第2回新潟県化学インターハイ
最優秀高等学校(日本化学会関東支部長賞) 長岡工業高等専門学校
最優秀チーム(新潟日報賞) シクロアキサン
総合種目(NST賞) 優勝 ミクロスパーテル 3位 シクロアキサン
実験総合種目(長岡徽章賞) 3位 シクロアキサン
実学筆記試験 優勝 シクロアキサン 準優勝 ミクロスパーテル 3位 赤澤セレブレイターズ
上級実験 優勝 ミクロスパーテル 3位 シクロアキサン
中級実験 準優勝 バイオマテリアルⅢ

(参加チームメンバー)

シクロアキサン:物質工学科3年 相塚 万理恵、秋山 真帆、源川 光平
ミクロスパーテル:物質工学科3年 丸山 桃子、佐野 友美、山村 未来
赤澤セレブレイターズ:物質工学科3年 繁原 敬浩、三宮 達也、同1年 田原 海
バイオマテリアルⅢ:物質工学科3年 栗山 兼吾、関崎 千歳、同1年 伊佐 猛

- ・2012ビジネスグランプリ in 新潟(NB-1グランプリ)
新潟知事賞(キャンパスベンチャー) 優秀賞(キャンパスベンチャー) 物質工学科4年 篠田 英里
- ・公益財団法人長岡市スポーツ協会
最優秀選手賞 機械工学科5年 須藤 大翔
優秀選手賞 物質工学科1年 井守 優和
奨励賞 機械工学科4年 前田 一樹

高志台消息

○平成25年3月26日付け

現職名	氏名	異動内容
一般教育科准教授	土田 泰子	育児休業(平成25年6月30日まで)

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
	採用	高橋 智恵	一般教育科講師(平成25年6月30日まで)

○平成25年3月31日付け

現職名	氏名	異動内容
機械工学科教授	近藤 俊美	定年退職
物質工学科教授	丸山 一典	〃
一般教育科特任教授	岩瀬 誠一	雇用期間満了退職
電子制御工学科特任教授	石田 博樹	〃
一般教育科教授	今野 哲	辞職(日本体育大学へ)
一般教育科教授	自見 壽史	辞職(聖徳大学へ)

○平成25年4月1日付け

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
一般教育科准教授	配置換	占部 昌哉	東京工業高等専門学校 准教授
一般教育科助教	昇任	田原 喜宏	一般教育科准教授
電気電子システム工学科助教	〃	床井 良徳	電気電子システム工学科准教授
環境都市工学科助教	〃	宮寄 靖大	環境都市工学科准教授
環境都市工学科助教	〃	山本 隆広	環境都市工学科准教授
	採用	太田 昌孝	一般教育科教授
	〃	大森 理聡	一般教育科講師
	〃	上村 健二	電子制御工学科助教
一般教育科特任教授	再雇用	岩瀬 誠一	一般教育科嘱託教授
機械工学科教授	〃	近藤 俊美	機械工学科特任教授
物質工学科教授	〃	丸山 一典	物質工学科特任教授